

2024年12月4日

日本デジタル配信株式会社

『男鹿さ、いがねが？ナマハゲ in 新宿歌舞伎町』12月15日 開催

★★★男鹿市のインバウンドプロモーションで「satonoka プロジェクト」を採用★★★

日本デジタル配信株式会社（東京都渋谷区、代表取締役：高秀憲明、以下 JDS）は、秋田県男鹿市（市長菅原広二）からインバウンド向けプロモーション業務を受託し、『satonoka プロジェクト』を活用した地域活性化イベント『男鹿さ、いがねが？ナマハゲ in 新宿歌舞伎町』を2024年12月15日（日）に開催します。

男鹿市では、「男鹿市総合計画～なまはげの里 夢への挑戦～」を策定し、地域文化の振興、人口減少対策等を推進しています。一方、JDSが行っている『satonoka プロジェクト』は、地域のケーブルテレビ事業者とJDSが持つ地域ネットワークとプラットフォーム機能を融合し、自治体が直面している課題の解決をめざす取り組みです。今般、JDSでは、新宿歌舞伎町に来訪するインバウンド向けに男鹿市の魅力を伝えるイベントプロモーションを男鹿市に提案し、同市より業務を受託しました。

今回のイベント『男鹿さ、いがねが？ナマハゲ in 新宿歌舞伎町』は、東急歌舞伎町タワーを舞台に、男鹿の郷土芸能「なまはげ太鼓」の演奏披露、男鹿物産展、ホテル全客室への男鹿をテーマとしたコンテンツ配信を始めとした様々な取り組みを通して、新宿を中心に都内に滞在するインバウンド旅行者を始め、より多くの方々に男鹿市を知ってもらい、「次の訪問先」として選択してもらおうきっかけづくりを目的としています。

イベントの運営は、株式会社秋田ケーブルテレビ（秋田県秋田市 代表取締役社長：末廣健二）と連携。地域情報の収集や企画の充実、映像制作連携を進めながら、satonoka プロジェクトの持つプラットフォーム機能と国内最大級のホテル×エンターテインメントの複合施設である東急歌舞伎町タワーの持つ高い発信力との相乗効果で、「男鹿」をより多くの方々へ届けます。

JDSでは、今後も当社が持つプラットフォームリソースを最大限に活用し“コンテンツを通じた地域活性化への取り組み”を推進し、ケーブルテレビ事業者様との連携強化、また様々な事業者様との連携を進め、地域の魅力をより多くの方々へ届けられるプラットフォームとしての役割を果たします。



イベント情報 WEB サイト : https://www.satonoka.jp/oga_shinjuku-namahage2024

■実施概要

●なまはげ太鼓

「男鹿のナマハゲ」と日本古来の「和太鼓」を融合させた男鹿独自の郷土芸能。東急歌舞伎町タワー17階 JAM17 SPACE EAST と2階 新宿カブキ hall～歌舞伎横丁～ FIRST STAGE にてご覧いただけます。

●男鹿物産展

東急歌舞伎町タワー17階 JAM17 SPACE WEST では、男鹿市の観光案内や男鹿の食材を販売する物産展を開催します。また秋田犬キャラクター「秋田犬たれみみだいちゃん」や、なまはげとの記念撮影コーナー、なまはげのお面の壁掛けを完成させるワークショップを用意しております。

●KABUKICHO TOWER VISION 放送

12月2日(月)～12月15日(日)の2週間、東急歌舞伎町タワーに設置される屋外大型ビジョン「KABUKICHO TOWER VISION」にて、男鹿のプロモ映像を放送します。

●satonoka 編成強化

イベント開催に合わせ、12月度の satonoka 4K、satonoka TV では、新番組の放送など男鹿をテーマとした番組を充実させます。またイベント前日の12月14日(土)は、「特集 秋田・男鹿」と題して5時間一挙放送も行います。

●ホテル客室連携

「特集 秋田・男鹿」で放送する番組の一部は、東急歌舞伎町タワー内にある BELLUSTAR TOKYO, A Pan Pacific Hotel / HOTEL GROOVE SHINJUKU, A PARKROYAL Hotel (東京都新宿区 総支配人：西川克志) と連携し、12月1日(日)～12月30日(月)の間、全635部屋へ配信されるホテル独自無料放送チャンネルを放送します。この期間に宿泊したお客様は、男鹿をテーマにした番組がお楽しみいただけます。

■イベント詳細

【名称】	: 男鹿さ、いがねが? ナマハゲ in 新宿歌舞伎町
【開催場所】	: 東急歌舞伎町タワー (東京都新宿区歌舞伎町1-29-1)
【開催日時】	: 2024年12月15日(日) 13:00～19:30
【主催】	: 男鹿市
【運営】	: 日本デジタル配信株式会社/株式会社秋田ケーブルテレビ
【後援】	: 秋田県
【協力】	: 東急歌舞伎町タワー BELLUSTAR TOKYO, A Pan Pacific Hotel HOTEL GROOVE SHINJUKU, A PARKROYAL Hotel
【WEBサイト】	: https://www.satonoka.jp/oga_shinjuku-namahage2024
【入場料】	: 無料 ※FIRST STAGE でのイベント時は、ステージ前の KABUKI CAFÉ でお食事を楽しみながらご覧ください

■イベントプログラム

- JAM17 SPACE EAST (17階)
: なまはげ太鼓ライブ (14:00～/15:45～ ※各公演 30分)
- JAM17 SPACE WEST (17階)
: 男鹿物産展
: なまはげクラフトワークショップ (13:00～/15:00～/16:30～)
: なまはげ/秋田犬たれみみだいちゃんフォトタイム
- FIRST STAGE (2階)
: なまはげ太鼓ライブ (17:30～/19:00～ ※各公演 20分)

■来場者プレゼント

ご来場いただいたお客様へ、男鹿市を知るきっかけづくりを図るため「男鹿温泉で温まるなまはげのポストカード」と「なまはげステッカー」をプレゼントいたします（無料/先着 500 名様を予定）。さらに、簡単なアンケートへの回答で、男鹿の魅力を詰め込んだ男鹿手ぬぐいを先着 200 名様にプレゼントします。



なまはげステッカー



男鹿温泉で温まるなまはげのポストカード



男鹿手ぬぐい

■男鹿のなまはげ

ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財。秋田の象徴的存在と言える「男鹿のなまはげ」。大晦日の晩、それぞれの集落の青年たちがなまはげに化身して「泣く子はいねが〜、親の言うことを聞かぬえ子はいねが〜」と叫びながら地域の家々を巡ります。なまはげは、怠け心を戒め、無病息災、田畑の実り、山の幸・海の幸をもたらす、年の節目にやってくる来訪神です。



■なまはげ太鼓演奏「恩荷（おんが）」

男鹿市の地元の若者たちが結成した和太鼓団体。ふるさと男鹿を元気づけ楽しい町にしようと仕事の傍ら地域活動の一環として、男鹿温泉郷をホームグラウンドに活動中。男鹿半島の風土や伝説をモチーフにしたオリジナル曲で、なまはげの迫力と和太鼓のコーポにより独自の世界観を醸し出す。



■「秋田犬たれみみだいちゃん」とは？

実在する秋田犬「だいすけ」をモデルに生まれたキャラクター。やる気がでると耳が立つ、楽しい音楽にはついノっちゃう、犬が相手の場合は強気で兄貴肌、それでいてちょっと弱虫なところもあり。Xでは、何気ない日常を秋田らしさも盛り込みながら"ワン"ダブルに切り取った「マンガ秋田犬たれみみだいちゃん」を連載中。1ページ完結の4コマ風ストーリーをお届けします。YouTubeでも4コマ漫画の動画版を定期配信中。

<https://www.youtube.com/@taremimi-daichan>



<秋田県男鹿市とは>

秋田県の北西部、日本海に突き出た、3方を海に開かれた男鹿半島独特の地形を有する。その特有の風土は、海や山からの食の醍醐味や、温泉の恵みにもあふれている。また、海と山、そして湖と変化に富んだ美しい自然環境に恵まれていることから、一市単独で国定公園（男鹿国定公園）の指定を受けている。古来からの奇習「なまはげの里」として知られ、数々の文化財からは歴史と伝統の息吹が感じられる街。

<satonoka プロジェクトとは>

地域情報を集約するケーブルテレビ事業者が“地域プロデューサー”となり、その地域が今最も伝えたい情報を JDS との連携で映像コンテンツ化。『satonoka プロジェクト』の持つ様々なソリューション（例：イベントとの組み合わせ、ライブコマース&リアル店舗連携、IP-VOD サービスやライブビューイングなど）を通じ、コンテンツの魅力を増幅させて全国へお届けし、地域の盛り上げにつなげる取組み。

<秋田ケーブルテレビとは>

秋田県秋田市を中心に県内5市町村を事業エリアに持つ地域密着型のケーブルテレビ局。テレビ放送、インターネット、固定電話、モバイル、など多彩なサービスを提供している。また、地域に根ざしたコンテンツ制作だけでなく、ローカル5Gの導入、キャラクタービジネスなど、多角的な価値創造の取組みを積極的に行っている。

<『satonoka 4K』『satonoka TV』とは>

日本各地の地域の魅力を、毎日・24時間放送するケーブルテレビ発、地域情報チャンネル。

ケーブルテレビならではの地域に密着した番組を中心に編成。

“あなたがまだ知らない日本の魅力や地域の新鮮な情報にきっと出会える！”

配信ケーブルテレビ事業者数：全国86社 視聴可能世帯数：300万世帯(2024年10月現在)

『satonoka 4K』『satonoka TV』に関する情報はこちらからご確認ください：<https://www.satonoka.jp/>

<東急歌舞伎町タワーとは> <https://www.tokyu-kabukicho-tower.jp/>

国内最大級※のホテル×エンタメ施設からなる超高層複合施設である東急歌舞伎町タワー。ホテルおよび映画館・劇場・ライブホールなどのエンターテインメント施設を内包し、館内各施設やまちとも連携しながら、他に類を見ない新たな体験・文化の発信拠点として、歌舞伎町のにぎわいの向上を目指す。

※高さ200m以上で、ホテルとエンタメ施設（映画館、劇場、ライブホールなど）を含む複合施設における日本国内主要観光都市調査 調査期間：2022年3月（㈱未来トレンド研究機構 調べ）。

<BELLUSTAR TOKYO/HOTEL GROOVE SHINJUKU とは>

「BELLUSTAR TOKYO, A Pan Pacific Hotel」は、東急歌舞伎町タワーの39～47階に位置し、地上の喧騒から離れた特別な空間を楽しむ都会のラグジュアリーホテルです。また、同タワーの20～38階に位置するのは、「HOTEL GROOVE SHINJUKU, A PARKROYAL Hotel」で、歌舞伎町のまちを遊びつくるための拠点となるライフスタイルホテルです。そして17階には、HOTEL GROOVE SHINJUKU 運営のホテルとまちを繋ぐ新しい社交場、「JAM17 DINING & BAR」があります。

<日本デジタル配信について> <https://www.jdserve.co.jp>

2000年4月設立。日本初のケーブルテレビ向けデジタル放送配信事業を軸として、ケーブルテレビ業界のデジタル化の推進に取り組み、現在は地上光ネットワークを用いたCSデジタル放送、BSデジタル放送等を全国のケーブルテレビ事業者に配信。2023年度より同ネットワークを活用し全国にライブエンターテインメントを提供する「ライブビューイングサービス」、『地域の魅力つなげる、つながる』をスローガンに地域の活性化に資する活動として「satonoka プロジェクト」を開始した。この他にも、VODプラットフォーム「みるプラス」、IDソリューションサービスなど、ケーブルテレビ事業者の課題解決やサービス拡充に繋がる業務支援を幅広く提供している。

<本件に関するお問い合わせ>

日本デジタル配信株式会社 /satonoka(小川・松本)

TEL:03-6757-0200 E-MAIL:satonoka@jdserve.co.jp